

■日程 10月23日(月)

■場所 小湊さとうみ学校体育館

質問	回答者	回答
1 【小湊さとうみ学校への国道からの進入路の確保について】 小湊さとうみ学校には、海岸線の国道から直接出入りできる進入路がないので確保してほしい。	管財契約課長	小湊さとうみ学校の周辺施設については、18日の住民説明会で、今後の計画を皆さんと検討していくということでお話を進めさせていただきました。今のご要望についても、その中で一緒に検討していきたいと思います。
2 【袋倉川の氾濫被害防止対策の県への要望について】 9月の台風被害について、千葉県知事宛に二級河川袋倉川氾濫被害防止対策に関わる緊急要望書を作ってもらい、提出してもらったこととなった。その先、どうか着工を早く進めていただきたい。原因と思われるJRの袋倉川に架かる橋の少し上流には根がついた木がゴロゴロしており、大雨が降って川が増水したら、一気に凶器になる。一刻も早い工事着工を、市から県へお願いしてほしい。	都市建設課長	二級河川・二夕間川及び袋倉川の浸水対策については、千葉県に対して被害の検証を依頼するとともに、令和元年に続き、今回も特に浸水被害が大きかった袋倉川においては早急な氾濫被害防止対策を進めるよう、緊急要望を行ってまいります。千葉県では、令和2年度から河川下流域周辺の伐採、令和3年度には測量、令和4年度は流下能力の調査を実施しており、今年度は緊急的な浸水対策について検討しているとのことです。緊急要望書を提出するとともに、以前提出いただいた町内会からの請願書も地域の声として副知事に提出したいと思っています。また、河川の上流を確認したところ、流木がだいぶ残っている状況を確認していますので、早急に対応してもらえよう、千葉県に要望してまいります。
	市長	被災に遭われた方に対しましては、心よりお見舞いを申し上げます。市民の皆さんとの貴重な財産をしっかりと守ることが私たちの大きな仕事です。今のご要望については、知事としっかりと話し合い、また地域住民の皆さんに共有し、報告したいと思っています。
3 【国道128号の大雨対策の県への要望について】 国道128号の日蓮交差点から内浦トンネルまで、今回の大雨でも被害が出た。何年も前から地区で要望を出しているのに、巡回を重ねて整備をしてもらえることをもっと市長からも強く要望してほしい。	都市建設課長	千葉県の管理する国道128号の件については、令和3年度に安房土木事務所鴨川出張所に対応を依頼し、日蓮トンネルから内浦トンネルまでの路肩清掃を実施して路面水が日蓮トンネルに入らないような措置を行いました。令和4年度以降も路肩に落ち葉や土砂が流入した時には、随時撤去しているという話を伺っております。再度現地を確認しながら、適正な日常維持管理の徹底、再度土木事務所と現地を確認し、対応について検討するよう要望をしていきたいと思っています。
4 【(仮称)江見公民館の職員数、機能、今後の花笠山の活動について】 (仮称)江見公民館は規模が大きいが、どれくらいの職員が常備する予定なのか。国保病院の看護師が待機する部屋があるが、どれくらいのペースでそこに待機し、どんなことをするのか。避難所として使える設備になっているのか。花笠山は、今まで幼稚園の建物を使ってイベントを行っていたが、今後も続くのか。	生涯学習課長	新江見公民館完成後の人員配置などの体制については現在検討中です。公民館の規模の例として、天津小湊公民館が約900平方メートル、江見公民館は660平方メートルとなっていますが、光熱費などはLED等を設置し経費削減に努めてまいります。人員配置についても今後、利用者の利便性を確保しつつ、人件費の削減にも努めてまいります。国保病院の相談員の配置については、国保病院、利用者のご意見を伺いながら検討したいと思っています。避難所については、屋内運動場を改修して活用するため、公民館を避難所とする想定はしていません。花笠山の活動については、これまでどおり継続できるように考えています。
	副市長	公民館を中心とした複合施設ということで出張所機能と、多目的室については市民活動などに使っていただきます。待機スペースとは、吉尾地区の訪問看護・介護の方が江見地区に訪問した際、お昼休憩などをとる中継施設としての位置付けを想定しています。花笠山については、これまでグラウンドと幼稚園の部分を使っていましたが、幼稚園については壊し、体育館など使える施設についてはこれまでどおりの使い方ができるように考慮させていただきたいと思っています。

	質問	回答者	回答
5	【水産物ブランド化推進のための予算について】 千葉ブランド水産物として鴨川市のブランドに寄与できるよう頑張っていたが、昨年度から補助金が相談もなしにゼロになった。一方的な数字のカットではなく、現場により近いながら、相談しながら進めていただきたい。	農林水産課長	令和3年度からこの予算はついておらず、財政状況が厳しい中、各団体への補助金については年々カットが続いています。ブランド化を推進するための予算については、担当課でも必要性であると認識しています。今後も、必要な補助金などあれば、いい方向になるよう協議させていただきたいと思います。
6	【県道の適正管理について】 内浦山県民の森へ続く県道の通りづらい点について、鴨川土木に連絡しても動いてくれない。がけ崩れで道路に大きな土嚢が積まれているがそのままの状態。安全に走れる道路でありたいと願っているので、市からも強くお願いしてほしい。	都市建設課長	県道は土木事務所管理であり、なかなか現場で動いてくれない状況であるということになると、道路管理者として適正な管理がされていない状況だと思うので、強く土木事務所に話をして対応をお願いしたいと思います。土木事務所でも、維持的な草刈りや側溝に溜まった土砂を避けるという作業員がいるので、そういった方で対応ができないか、またお話をしようと思います。大型土嚢が置いてあるのは、安全な道路とは言えません。土木事務所には、早期に整備するように要望していきます。
7	【地域の子どもが地域に通うことができる根本的な仕組みづくりについて】 安房東中学校は、今春も小学校を卒業した子どもたちの3割ほどが安房東中学校ではなく違う学校を選択した。目立つのは、部活動の選択による違う学校への希望。地域の子どもたちが地域の学校に行かずどこか他所へ行ってしまふのは、地元への力の流出、喪失になる。子どもたちには、ストレス抱えずに我慢せずにこれまでの活動を続けてほしいという環境作り、その両立を何とかならないものかと思っている。	学校教育課長	教育委員会としては、指定校を変更する際には基準を設けています。指定校を変更したいという児童については、両校の見学を行っていただき、最終的に親御さんと本人とで判断していただいています。できるだけ地元の指定校を変更しないで学校に行っていただけるよう、お話をしていますが、中にはさまざまな事情があります。変更を希望している児童については、随時個別の相談をして決めてもらっている状況です。
8	【自由に中学校を選択できる環境づくりについて】 いろんな子どもの個性があるので、できれば人数の多い中学校で勉強も部活動もやらせてあげたい。人によっては小さい学校、地域の学校がいいという方がいるので、それぞれの話をもっと聞いて自由に選ばせてもらいたい。	学校教育課長	自由に、というのは今すぐにはできません。学区を指定するというのが教育委員会の仕事のひとつです。これをまず指定した上で、指定校変更の可能性については、さまざまな親御さん、お子さんの事情を個別にお話させていただいています。声を聞いてほしいというお話については、引き続き努力していきたいと思います。現在、鴨川地区の小学校でも適正規模を検討していますので、その中で一つの道筋が見えてきたら、皆様の声も聞きながら考えていきたいと思っています。
9	【市民懇談会での地域の実情に合った内容説明について】 今日ここには、天津小湊地区への思いがある人たちが集まっている。地域では地域の話をするのがいいと思う。	秘書広報室長	(ご意見として伺う)
10	【袋倉川へのパトロールについて】 袋倉川の道路が、電化製品や廃材でゴミの山となっていたので、パトロールしてほしい。	都市建設課長	河川の堆積した流木は確認しているが、再度確認し、必要な措置が土木でできればお願いします。所有者の方にすぐ対応、ということもあると思うので確認させていただきたいと思います。
11	【公共交通のコミュニティバスについて】 免許を返納したいが、コミュニティバスはどのように進捗しているか、乗り合いタクシーは小湊地区でも可能か。	企画政策課長	これまでのコミュニティバスを再編し、予約制乗合タクシーを週3日で実証運行する検討を進めています。来年の4月から実現できるよう準備を進めているところです。それに伴い、免許を返納した方に発行されるノーカー・サポート優待証を提示いただければ運賃を割引く制度も併せて検討しています。